川上村

一般社団法人かわかみらいふ

「新たな雇用創出」と「地域内経済循環の確立」による暮らし支援







2 取組の概要

- **ふれあいセンターの運営管理** 利活用されていない公共施設の指定管理業務を受託 図書館機能やコミュニティカフェを運営
- 移動スーパー・コープ宅配事業 地元スーパーと連携し、食料品などの移動販売 ならコープの宅配を受託し、日用品や生活雑貨の個別宅配
- ガソリンスタンドの運営 経営者の高齢化と後継者不在による廃業予定のSSを承継 生活に必要な冬場の灯油確保、消防団活動などの後方支援
- **訪問見守り・予防と早期発見による健康づくり** 移動スーパーに看護師・歯科衛生士が同行し、健康相談 体操教室や子ども会活動など、地域での自主活動をサポート

1 雇用の場の確保に関する課題及び基本的な考え方

- ① 若者の転出に加え、都市部に住む子どもからの「呼び寄せによる高齢者の転出」による人口減少が課題。
- ② 日々の暮らしに必要な生活サービス商店や施設が、売上げ減少や後継者不足により廃業している。
- ③ ①②を役場若手職員による定住移住促進プロジェクトとして、「小さな拠点」整備による地域住民の生活サポート施策を提案。
- ④ まち・ひと・しごと創生総合戦略の重点事業として位置づけて、成果を求めて実践中。

3 取組の効果 または 苦労した点や今後の課題

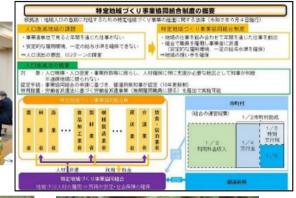
- 乳幼児人口を2015年の1.58倍にした!
 直近の国勢調査でも人口減少率が大幅に減少
- 村民主体の一般社団法人を設立した!村民+産官学金労福という運営体制を構築
- 年間売上げ2億円超を達成した! 1.300人の村で地域内経済循環を確立
- 従業員26名、新たな雇用を創出した!
 子育て世代の女性や高齢者が活躍中、生きがいと生業に

詳しくは「一般社団法人かわかみらいふ」 ホームページ http://wwww.kawakamilife.com

川上村

事業協同組合かわかみワーク 「働きたい人」と「働いてほしい事業者」のための組合









1 雇用の場の確保に関する課題及び基本的な考え方

『川上村で頑張る事業者を応援したい』 【事業者の課題】

- ・人手が不足しているが、通年では雇用できない
- ・経営が厳しく、新たに人員が増やせない
- ・時節で必要な労働力に増減がある

『川上村で働く人を応援したい』

【働く人の課題】

- ・非正規雇用で将来が見えない
- ・多様な働き方、新しい働き方がしたい
- ・所得が低く生活が安定しない

2 取組の概要

地域人口の急減に対処するための特定地域づくり事業の推進 に関する法律(R2年6月施行)に基づく組合を設立

- 「いきなり雇用・いきなり就職」のハードルを下げる事業者・人材の不安を取り除き、気軽なマッチングを実施
- 季節や週月、受注状況に応じた労働力の確保 ダブルワークやワークシェアなど、新しい働き方を提案
- 事業承継や即戦力となる人材の確保 ここで働きたい!この人を雇用したい!持続可能な経営の実現

3 取組の効果 または 苦労した点や今後の課題

- **働き方改革やデジタル化などの具体的事業の実践を** 国や県の施策を基礎自治体で実践し、成果を上げる
- 地方から新しい働き方を提案を 田舎に仕事はある!組み合わせによる一定所得の確保
- 就業先と労働力のダブル確保を 地域内就業人口増加による地域経済活性化
- 「暮らしの支援、林業の復興、人材の確保」の一体化した取 組みを

かわかみらいふ、かわかみ社中、かわかみワーク

詳しくは「総務省 特定地域づくり事業協同組合」で検索